

# 水テーブルによる選別装置 (廃家電又はASRからの重金属回収)



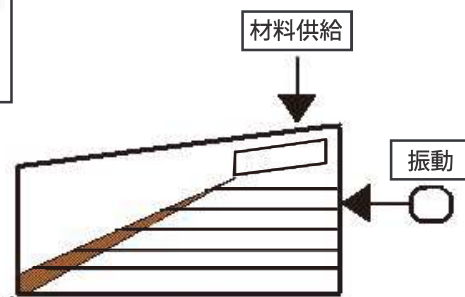
回転刃



プッシャー付  
一軸破碎機



プリント基板



↓  
8mmアンダーへ破細後  
水による分離テーブルへ



新型分離テーブル



分離テーブル上の様子

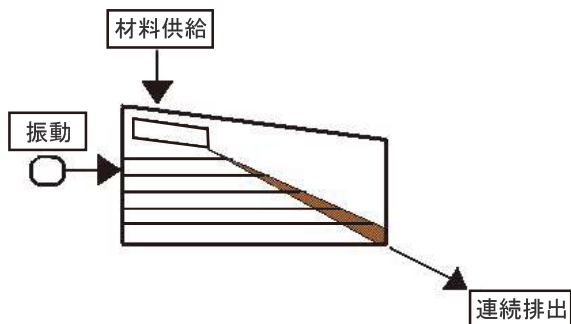


重金属排出口



回収された重金属

# HOLMAN-WILFLEY (水による湿式分離テーブル)



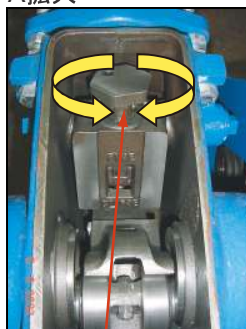
毛線混じりのナゲット屑  
(銅3~4%)  
フランスの顧客では、  
6,000円/トンの逆有償で  
引き受け、銅を分離して  
います。

<旧モデル>



20年間使用している分離テーブルです。  
(能力:500~2,500kg/h  
テーブル寸法:4,900(L)×1,900(W)mm)

A拡大



ストローク調整ナットにより  
振動幅を変更します。



循環水用タンクです。  
テーブルへは18~38リッター/分の水を供給します。

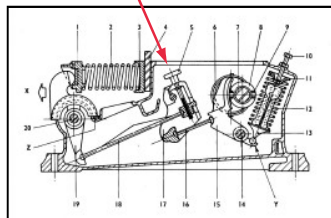


新型のテーブルには、手前に落ちるプラスチック系屑の水切用装置が付いています。  
又、分離精度を上げる為にテーブルの表面に突起のついた特殊なゴム製のカバーを貼っています。

<新モデル>



シングルデッキ:5,700×1,900×1,200(長×幅×高)  
ダブルデッキ:6,750×1,900×2,500( " )  
トリプルデッキ:6,750×1,900×3,300( " )  
デッキ重量:400kg/台  
水循環量:18~38リッター/分



分離された毛線  
分離されたプラスチックは競馬場の馬場やマット、芝生の種の入った目土の上にかぶせるネットに使用されています。



テーブルの角度も変えられます。  
(0~5度)



縦に3段迄重ねたタイプも可能ですが、4台をこの様に並列に設置する事も可能です。